

平成26年11月

# 財政状況

— 第20号 —

備前市

# 目 次

I	平成26年度上半期の予算及び執行状況について	1
1.	一般会計	1
2.	特別会計	1
	第1表 平成26年度一般会計予算補正及び執行状況調（歳入）	2
	〃 平成26年度一般会計予算補正及び執行状況調（歳出）	3
	第2表 平成26年度特別会計予算補正及び執行状況調	4
II	平成25年度普通会計決算状況について	5
	第3表 普通会計歳入歳出決算状況	5
III	平成25年度決算における住民負担の概況について	8
	第1図 市民1人当たり税収入の状況	8
	第4表 市民1人当たり各種経費の状況	8
IV	備前市水道事業会計の経理状況について	9
1.	平成26年度水道事業会計の状況	9
	第5表 損益計算書	10
	第6表 貸借対照表	11
	第7表 資本的収支状況	12
2.	平成25年度水道事業会計決算の概要	13
V	備前市下水道事業会計の経理状況について	15
1.	平成26年度下水道事業会計の状況	15
	第8表 損益計算書	16
	第9表 貸借対照表	17
	第10表 資本的収支状況	18
2.	平成25年度下水道事業会計決算の概要	19
VI	備前市国民健康保険病院事業会計の経理状況について	20
1.	平成26年度病院事業会計の状況	20
	第11表 損益計算書	21
	第12表 貸借対照表	22
	第13表 資本的収支状況	23
2.	平成25年度病院事業会計決算の概要	24
VII	市債の現在高調	25
	第2図 会計別	25
	第3図 一般会計	25
VIII	一時借入金現在高調	25
IX	財産の現在高調	26
	第14表 土地・建物	26
	第15表 有価証券	27
	第16表 出資による権利	27
	第17表 基金	28
	第18表 貸付金・預託金	28
む	す	29
び		

今回の財政状況は、平成26年度上半期の予算執行状況等についてお知らせします。

## I 平成26年度上半期の予算補正及び執行状況について

### 1. 一般会計

平成26年度上半期の予算の執行状況は、2回の補正が行われ、6億3,428万2,000円が増額された予算現額189億8,928万2,000円に対し、歳入については執行額88億6,903万5,000円で執行率46.7%、歳出については執行額70億5,342万3,000円で執行率37.1%となっています。

### 2. 特別会計

予算の執行状況は、特別会計全体（水道、下水道及び病院を除きます。）の予算現額98億5,719万8,000円に対し、歳入については執行額35億9,312万5,000円で執行率36.5%、歳出については執行額37億6,825万4,000円で執行率38.2%となっています。

第1表 平成26年度一般会計予算補正及び執行状況調

(単位：千円，%)

款	歳		入			
	当初予算額	補正予算額		予算現額	執行額	執行率
		1号	2号			
1. 市 税	4,998,095			4,998,095	2,917,579	58.4
2. 地方譲与税	128,000			128,000	37,040	28.9
3. 利子割交付金	10,000			10,000	4,117	41.2
4. 配当割交付金	15,000			15,000	7,259	48.4
5. 株式等譲渡所得割交付金	3,000			3,000	0	0.0
6. 地方消費税交付金	460,000			460,000	244,764	53.2
7. ゴルフ場利用税交付金	10,000			10,000	3,458	34.6
9. 自動車取得税交付金	17,000			17,000	2,750	16.2
10. 地方特例金交付金	9,000		859	9,859	9,859	100.0
11. 地方交付税	6,510,000		328,081	6,838,081	4,400,426	64.4
12. 交通安全対策特別交付金	4,800			4,800	1,598	33.3
13. 分担金及び負担金	126,477			126,477	47,436	37.5
14. 使用料及び手数料	195,246	9	△4,590	190,665	87,355	45.8
15. 国庫支出金	1,938,813		33,674	1,972,487	690,902	35.0
16. 県支出金	1,138,784	980	236	1,140,000	80,157	7.0
17. 財産収入	44,749		50	44,799	17,673	39.4
18. 寄附金	2,830		4,500	7,330	7,769	106.0
19. 繰入金	259,000	1,659	7,380	268,039	255	0.1
20. 繰越金	50,000		185,513	235,513	235,514	100.0
21. 諸収入	223,706	10,700	57,731	292,137	73,124	25.0
22. 市債	2,210,500		7,500	2,218,000	0	0.0
計	18,355,000	13,348	620,934	18,989,282	8,869,035	46.7

(平成26年9月30日現在)

(単位：千円, %)

款	歳		出			
	当初予算額	補正予算額		予算現額	執行額	執行率
		1号	2号			
1. 議会費	203,567			203,567	111,538	54.8
2. 総務費	1,775,660	13,598	96,416	1,885,674	838,377	44.5
3. 民生費	4,683,791		22,226	4,706,017	1,673,278	35.6
4. 衛生費	2,002,811		3,078	2,005,889	613,995	30.6
5. 労働費	71,253			71,253	59,210	83.1
6. 農林水産業費	794,072		15,672	809,744	152,113	18.8
7. 商工費	204,355	25,841	113,435	343,631	88,551	25.8
8. 土木費	2,732,403	451	40,369	2,773,223	1,136,752	41.0
9. 消防費	976,175		2,060	978,235	356,503	36.4
10. 教育費	3,043,915	△1,678	14,125	3,056,362	1,074,338	35.2
11. 災害復旧費	0		2,500	2,500	0	0.0
12. 公債費	1,802,118			1,802,118	907,037	50.3
13. 諸支出金	14,880		55,598	70,478	41,731	59.2
14. 予備費	50,000	△24,864	255,455	280,591	0	0.0
計	18,355,000	13,348	620,934	18,989,282	7,053,423	37.1

第2表 平成26年度特別会計予算補正及び執行状況調

(平成26年9月30日現在)  
(単位：千円, %)

会 計 名	当初予算額	補 正 予 算 額		予算現額	執 行 状 況			
		1 号	2 号		歳 入		歳 出	
					執行額	執行率		執行額
国民健康保険事業	4,922,501	△ 26,968		4,895,533	1,810,153	37.0	2,062,643	42.1
土地取得事業	3,298	16,045		19,343	3,448	17.8	39	0.2
三石財産区管理事業	6,028			6,028	5,251	87.1	464	7.7
三国地区財産区管理事業	7,719	683		8,402	8,200	97.6	788	9.4
浄化槽整備事業	24,802			24,802	6,673	26.9	7,655	30.9
後期高齢者医療事業	514,548			514,548	177,301	34.5	129,758	25.2
介護保険事業	3,782,638	78,364		3,861,002	1,526,082	39.5	1,544,070	40.0
簡易水道事業	60,128	1,002		61,130	20,683	33.8	8,838	14.5
飲料水供給事業	12,922	2,000		14,922	5,426	36.4	5,453	36.5
宅地造成分譲事業	5,846			5,846	14,146	242.0	323	5.5
駐車場事業	38,563	0	354	38,917	10,937	28.1	1,602	4.1
墓園事業	3,725			3,725	4,825	129.5	1,086	29.2
企業用地造成事業	310,000	93,000		403,000	0	0.0	5,535	1.4
計	9,692,718	164,126	354	9,857,198	3,593,125	36.5	3,768,254	38.2

Ⅱ 平成25年度普通会計決算状況について  
第3表 普通会計歳入歳出決算状況

(単位：千円，%)

区 分	歳		入		増減額 (A)-(B)	伸 率
	平成25年度		平成24年度			
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比		
1. 市 税	5,138,188	27.1	5,308,552	27.7	△ 170,364	△3.2
2. 地方譲与税	136,033	0.7	143,329	0.7	△ 7,296	△5.1
3. 利子割交付金	10,736	0.1	12,302	0.1	△ 1,566	△12.7
4. 配当割交付金	18,948	0.1	9,960	0.1	8,988	90.2
5. 株式等譲渡所得割交付金	26,382	0.1	2,193	0.0	24,189	1,103.0
6. 地方消費税交付金	372,309	2.0	375,503	2.0	△ 3,194	△0.9
7. ゴルフ場利用税交付金	9,105	0.0	11,282	0.1	△ 2,177	△19.3
9. 自動車取得税交付金	33,575	0.2	37,603	0.2	△ 4,028	△10.7
10. 地方特例交付金	10,431	0.1	9,756	0.1	675	6.9
11. 地方交付税	7,008,010	36.9	7,014,450	36.7	△ 6,440	△0.1
12. 交通安全対策特別交付金	4,129	0.0	4,482	0.0	△ 353	△7.9
13. 分担金及び負担金	40,244	0.2	51,465	0.3	△ 11,221	△21.8
14. 使用料及び手数料	296,837	1.6	298,948	1.6	△ 2,111	△0.7
15. 国庫支出金	2,511,103	13.2	2,448,773	12.8	62,330	2.5
16. 県支出金	856,233	4.5	787,853	4.1	68,380	8.7
17. 財産収入	50,511	0.3	27,088	0.1	23,423	86.5
18. 寄附金	76,770	0.4	7,475	0.0	69,295	927.0
19. 繰入金	80,205	0.4	72,331	0.4	7,874	10.9
20. 繰越金	461,467	2.4	468,488	2.4	△ 7,021	△1.5
21. 諸収入	218,801	1.2	183,213	1.0	35,588	19.4
22. 市 債	1,630,302	8.6	1,857,552	9.7	△ 227,250	△12.2
計	18,990,319	100.0	19,132,598	100.0	△ 142,279	△0.7

※ 構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

(単位：千円，%)

歳 出 (目的別)						
区 分	平成25年度		平成24年度		増減額	伸 率
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	(A)-(B)	
1. 議 会 費	218,811	1.2	230,326	1.3	△ 11,515	△5.0
2. 総 務 費	2,273,935	12.5	2,378,705	12.9	△ 104,770	△4.4
3. 民 生 費	4,347,769	23.9	4,407,057	24.0	△ 59,288	△1.3
4. 衛 生 費	1,659,479	9.1	1,628,783	8.9	30,696	1.9
5. 労 働 費	100,729	0.6	76,178	0.4	24,551	32.2
6. 農林水産業費	499,858	2.8	422,265	2.3	77,593	18.4
7. 商 工 費	238,011	1.3	227,218	1.2	10,793	4.8
8. 土 木 費	3,949,957	21.7	4,250,846	23.1	△ 300,889	△7.1
9. 消 防 費	744,767	4.1	743,416	4.0	1,351	0.2
10. 教 育 費	2,080,463	11.4	1,976,218	10.8	104,245	5.3
11. 災 害 復 旧 費	29,184	0.2	38,515	0.2	△ 9,331	△24.2
12. 公 債 費	1,949,131	10.7	1,991,604	10.8	△ 42,473	△2.1
13. 諸 支 出 金	80,451	0.4	0	0.0	80,451	0.0
14. 予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	18,172,545	100.0	18,371,131	100.0	△ 198,586	△1.1

※ 構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。



(単位：千円，%)

歳 出 (性 質 別)						
区 分	平成25年度		平成24年度		増減額	伸 率
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	(A)-(B)	
人 件 費	3,076,468	16.9	3,107,800	16.9	△ 31,332	△1.0
物 件 費	2,108,573	11.6	1,953,792	10.6	154,781	7.9
維 持 補 修 費	147,252	0.8	154,825	0.8	△ 7,573	△4.9
扶 助 費	2,057,135	11.3	2,022,007	11.0	35,128	1.7
補 助 費 等	1,870,620	10.3	1,834,494	10.0	36,126	2.0
普通建設事業費	2,756,909	15.2	3,052,032	16.6	△ 295,123	△9.7
災 害 復 旧 費	29,184	0.2	38,515	0.2	△ 9,331	△24.2
公 債 費	1,949,104	10.7	1,991,604	10.8	△ 42,500	△2.1
積 立 金	624,051	3.4	778,191	4.2	△ 154,140	△19.8
投 出 資 及 び 貸 付 金	83,185	0.5	62,255	0.3	20,930	33.6
繰 出 金	3,470,064	19.1	3,375,616	18.4	94,448	2.8
計	18,172,545	100.0	18,371,131	100.0	△ 198,586	△1.1

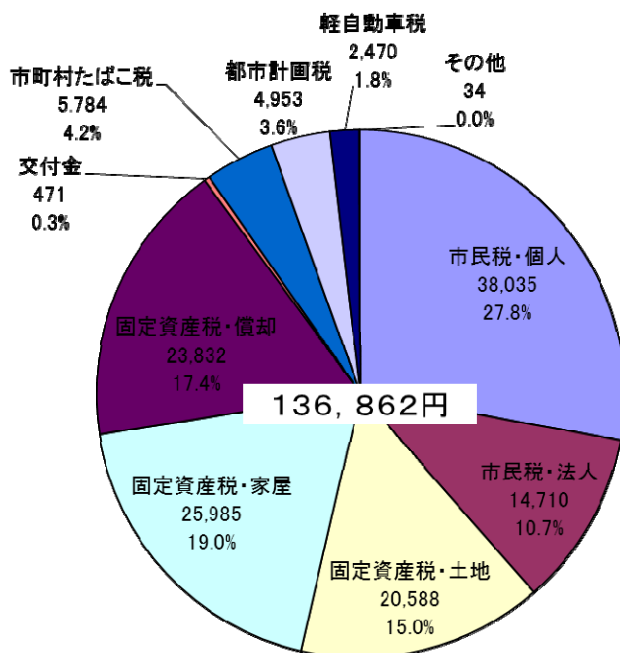
※ 構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

Ⅲ 平成25年度決算における住民負担の概況について

第1図 市民1人当たり税収入の状況(見込)

(平成26年1月1日住民基本台帳人口：37,543人)

(単位：円)



第4表 市民1人当たり各種施設管理費の状況

区分	対象人員	受益者1人(戸)当たりの経費		市民1人当たりの経費	
		円	うち市税等で支払われる額	円	うち市税等で支払われる額
保 育 園	H25.4.1 人・戸 480	1,183,985	978,906	15,138	12,516
幼 稚 園	H25.5.1 339	679,180	611,150	6,133	5,518
ご み 処 理	H26.3.31 37,543	6,979	6,484	6,979	6,484
公 園	H26.3.31 37,543	2,809	2,563	2,809	2,563
市 営 住 宅	H26.3.31 503	56,095	0	752	0
市 民 会 館	H26.3.31 37,543	1,671	1,519	1,671	1,519
公 民 館	H26.3.31 37,543	3,647	3,601	3,647	3,601
図 書 館	H26.3.31 37,543	710	710	710	710

#### IV 備前市水道事業会計の経理状況について

##### 1. 平成26年度の状況

###### 【収益的収支】

平成26年度上半期の水道事業は、事業収益3億8,210万6,116円、事業費用3億5,240万1,435円で、差引2,970万4,681円の純利益が生じました。

###### 【資本的収支】

工事負担金362万8,800円を収入し、建設改良費と企業債償還金に合計6億6,758万7,245円支出していますが、他会計出資金、補助金、工事負担金は下期において収入見込みです。

## 第5表 損益計算書

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 9 月 30 日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 費 用	323,212,278	営 業 収 益	380,370,102
(1) 原水及び浄水費	47,860,603	(1) 給水収益	371,937,206
(2) 配水及び給水費	75,819,240	(2) 受託工事収益	495,900
(3) 受託工事費	0	(3) その他営業収益	7,936,996
(5) 総係費	42,693,383		
(6) 減価償却費	156,810,284		
(7) 資産減耗費	0		
(8) その他営業費用	28,768		
営 業 外 費 用	16,283,157	営 業 外 収 益	1,736,014
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	16,283,157	(1) 受取利息及び配当金	655,898
(2) 受託工事費	0	(2) 他会計補助金	0
(3) 雑支出	0	(3) 雑収益	1,080,116
特 別 損 失	12,906,000	特 別 利 益	0
上 半 期 純 利 益	29,704,681		
支 出 合 計	382,106,116	収 入 合 計	382,106,116

第6表 貸借対照表

平成26年9月30日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	7,856,122,252	3 固定負債	1,432,291,736
(1) 有形固定資産	7,854,511,554	(1) 企業債	1,428,494,736
イ 土地	273,326,381	(2) 退職給付引当金	3,797,000
ロ 建物	110,616,258	4 流動負債	61,386,889
ハ 構築物	6,256,332,087	(1) 企業債	35,837,388
ニ 機械及び装置	434,431,481	(2) 賞与引当金	1,148,674
ホ 車両運搬具	2,100,593	(3) 未払金	23,547,364
ヘ 工具・器具及び備品	2,361,026	(4) その他流動負債	853,463
ト 建設仮勘定	775,343,728	5 繰延収益	60,711,572
(2) 無形固定資産	1,610,698	(1) 長期前受金	60,711,572
イ 水利権	1,610,698	6 資本金	1,995,073,120
(3) 投資	0	(1) 自己資本金	1,995,073,120
2 流動資産	2,076,464,122	7 剰余金	6,383,123,057
(1) 現金・預金	1,843,921,794	(1) 資本剰余金	5,585,313,245
(2) 未収金	188,500,462	イ 国(県)補助金	181,335,274
(3) 貯蔵品	12,875,883	ロ 工事負担金	5,250,471,683
(4) 前払金	31,065,983	ハ 他会計補助金	5,222,000
(5) その他流動資産	100,000	ニ 他会計負担金	4,945,335
(6) 仮払金	0	ホ 受贈財産評価額	143,338,953
		(2) 利益剰余金	797,809,812
		イ 減債積立金	232,746,683
		ロ 建設改良積立金	34,415,356
		ハ 当年度未処分利益剰余金	530,647,773
合 計	9,932,586,374	合 計	9,932,586,374

第7表 資本の収支状況

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 9 月 30 日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	667,587,245	1 資本の収入	3,628,800
(1) 建設改良費	632,231,884	(1) 工事負担金	3,628,800
(2) 企業債償還金	35,355,361		
支 出 合 計	667,587,245	収 入 合 計	3,628,800

## 2. 平成25年度決算の概要

### (1) 給水状況

平成25年度における給水戸数は1万5,633戸で前年度と比べ142戸(0.90%)の減、給水人口は3万6,617人で719人(1.93%)の減となりました。

配水量については、年間総配水量で620万1,278<sup>m</sup>、年間有収水量で525万8,813<sup>m</sup>となり前年度に比べ、総配水量で8万3,664<sup>m</sup>(1.33%)の減、有収水量では14万8,986<sup>m</sup>(2.76%)の減となりました。

### (2) 建設改良事業

配水設備改良事業では、坂根配水池築造事業に伴い坂根水源内においてインサートバルブ設置工事を行い、配水管布設事業では、友延、三石、穂浪(木生)、畠田地区の支障配水管及び不良配水管の布設替えを行うなど、前年度からの繰越しを含め総額3億9,503万9,058円(税込)を執行しました。

### (3) 財政状況

平成25年度の財政状況は、収益的収支では、事業収益8億1,797万7,428円で前年度に比べ2,945万9,085円(3.5%)の減収となりました。一方事業費用は7億1,058万8,657円で前年度に比べ5,112万4,649円(6.7%)減少しました。これは、工事請負費982万4,000円(31.5%)減、人件費2,111万4,951円(13.1%)減、資産減耗費2,364万589円(70.9%)減などが影響しているものです。この結果、収支差引1億738万8,771円の純利益となりました。

次に資本的収支では、収入額(税込)1億5,245万4,336円に対し支出額(税込)4億6,945万7,130円となり、収支差引3億1,700万2,794円の不足額を生じましたが内部留保資金等で補てんしました。

## ○収益的収支

(単位 千円)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度
水道事業収益	850,330	847,437	817,977
水道事業費用	731,955	761,713	710,589
差 引	118,375	85,723	107,389

## ○資本的収支

(単位 千円)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度
資本的収入	181,382	222,161	152,454
資本的支出	570,946	685,016	469,457
差 引	△389,564	△462,854	△317,003

(注)金額は千円単位で端数は四捨五入しているため、計数が一致しない場合があります。

本市の水道事業は、「豊富でおいしい水を未来へ」を基本理念に策定した備前市水道ビジョンに基づき、事業を推進してきました。今後も老朽化が進んだ施設の更新や、想定される震災等を考慮した施設の耐震化が控えていますが、計画を進めていくためには、引き続き多額の投資が必要となります。そのためにも将来の給水量の減少を見込んだ施設の統合・縮小を含めた整備の再検討やさらなる経費の節減に努めます。また事業規模に即した適正な施設計画・財政計画・人材計画による事業運営を行い、経営基盤の強化を図り、安心・安全で良質な水道水が安定して供給できる水道を目指します。



## V 備前市下水道事業会計の経理状況について

### 1. 平成26年度の状況

#### 【収益的収支】

平成26年度上半期の下水道事業は、事業収益 11 億 607 万 9,116 円、事業費用 13 億 6,726 万 1,718 円で、差引 2 億 6,118 万 2,602 円の純損失が生じました。

#### 【資本的収支】

他会計出資金 5 億 602 万 2,000 円、工事負担金 8,725 万 9,060 円を収入し、建設改良費と企業債償還金に合計 8 億 3,110 万 7,885 円支出していますが、資本的収入の企業債、他会計出資金、補助金は下半期において収入見込みです。

## 第8表 損益計算書

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 9 月 30 日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業費用	1,077,513,895	営業収益	340,135,035
(1) 管渠費	12,717,585	(1) 下水道使用料	253,268,488
(2) ポンプ場費	12,904,342	(2) 他会計負担金	86,856,500
(3) 処理場費	117,493,044	(3) その他営業収益	10,047
(4) 普及促進費	1,139	営業外収益	765,944,081
(5) 総係費	36,124,785	(1) 受取利息及び配当金	7,407
(6) 減価償却費	898,273,000	(2) 他会計補助金	407,121,500
営業外費用	246,810,405	(3) 長期前受金戻入	358,751,500
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	240,888,198	(4) 雑収益	63,674
(2) 消費税及び地方消費税	5,922,207		
特別損失	43,376,100	特別利益	0
上半期純利益	0	上半期純損失	261,621,284
支出合計	1,367,700,400	収入合計	1,367,700,400

第9表 貸借対照表

平成 26 年 9 月 30 日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	42,132,037,041	3 固定負債	20,128,065,000
(1) 有形固定資産	42,132,037,041	(1) 企業債	20,128,065,000
イ 土地	587,794,371	(2) 退職給付引当金	0
ロ 建物	2,188,084,277	4 流動負債	1,635,274,967
ハ 構築物	36,395,023,848	(1) 企業債	1,500,183,000
ニ 機械及び備品	2,959,729,983	(2) 一時借入金	0
ホ 車両運搬具	1,404,562	(3) 未払金	108,989,436
ヘ 建設仮勘定	0	(4) 賞与引当金	1,489,379
(2) 無形固定資産	0	(5) その他流動負債	24,613,152
イ その他無形固定資産		5 繰延収益	16,113,701,390
(3) 投資その他の資産	0	(1) 長期前受金	16,113,701,390
イ 長期貸付金		6 資本金	4,542,223,767
ロ 長期前払消費税		(1) 固有資本金	4,542,223,767
2 流動資産	325,336,799	7 剰余金	38,108,716
(1) 現金預金	94,516,958	(1) 資本剰余金	299,730,000
(2) 未収金	205,087,801	イ 受贈財産評価額	11,667,000
(3) 前払金	2,965,826	ロ 国及び県補助金	288,063,000
(4) その他流動資産	22,766,214	ハ 受益者負担金及び分担金	0
		ニ その他資本剰余金	0
		(2) 利益剰余金	△ 261,621,284
		イ 当年度未処分利益剰余金	△ 261,621,284
合 計	42,457,373,840	合 計	42,457,373,840

第10表 資本の収支状況

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 9 月 30 日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	831,107,885	1 資本の収入	593,281,060
(1) 建設改良費	80,574,871	(1) 企業債	0
(2) 企業債償還金	750,533,014	(2) 他会計出資金	506,022,000
		(3) 国庫補助金	0
		(4) 負担金等	87,259,060
支 出 合 計	831,107,885	収 入 合 計	593,281,060

## 2. 平成25年度決算の概要

### (1) 処理状況

平成25年度における水洗化世帯数は1万1,217世帯で前年度と比べ32世帯(0.29%)増加しましたが、水洗化人口は2万6,563人で前年度と比べ282人(1.05%)の減となりました。

処理水量については、年間総処理水量307万6,452 m<sup>3</sup>、年間有収水量285万4,419 m<sup>3</sup>となり前年度に比べ、総処理水量で4万2,059 m<sup>3</sup>(1.35%)の減、有収水量では3万3,891 m<sup>3</sup>(1.17%)の減となりました。

### (2) 建設改良事業

平成26年4月1日に地方公営企業法の一部適用を行ったため、比較資料はありません。

### (3) 財政状況

平成26年4月1日に地方公営企業法の一部適用を行ったため、比較資料はありません。

本市の下水道事業は、地域の状況に合わせ、大きく分けて3つの下水道事業(公共下水道等、農業集落排水施設、漁業集落排水施設)で汚水処理を行っています。集落排水事業は整備が完了しており、公共下水道事業については、平成25年度に公共下水道整備計画の見直しを行い、平成32年度の完了を目標に整備を行っています。

一方で、施設の老朽化が進んでいることから、今後は長寿命化などの維持管理面に重点を移していく必要があります。あわせて、社会情勢の変化にある中、下水道使用料が減少傾向にあり、経営の安定化が大きな課題となっています。

こうした中、使用料については、上下水道審議会において、経営状況や料金体系を審議した答申に基づき、平成26年11月分から料金改定を行い、公費負担の適正化と下水道事業の経営基盤強化を図ります。

## V 備前市国民健康保険病院事業会計の経理状況について

### 1. 平成26年度病院事業会計の状況

#### 【収益的収支】

本年度上半期の病院事業は、会計基準の移行に伴う引当金の計上等が影響し、1億1,030万7,790円の純損失が生じました。

病院ごとの内訳は、備前病院が事業収益7億3,605万9,882円、事業費用7億8,276万1,032円で、差引4,670万1,150円の純損失、日生病院が事業収益6億812万6,940円、事業費用6億4,903万5,257円で、差引4,090万8,317円の純損失、吉永病院が事業収益8億8,691万6,502円、事業費用9億1,272万7,884円で、差引2,581万1,382円の純損失、老人保健施設外事業が、事業収益1億9,973万7,168円、事業費用1億9,662万4,109円で、差引311万3,059円の純利益が、それぞれ生じました。

合計すると、事業収益は24億3,084万492円、事業費用は25億4,114万8,282円で、差引1億1,030万7,790円の純損失となりました。

#### 【資本的収支】

資本的収支は、吉永病院の医師住宅外構工事費並びに日生病院及び吉永病院の器械備品購入費に1,645万800円、企業債償還金に1億6,120万4,783円、医学生、看護師等への修学資金貸付金として285万円の合計1億8,050万5,583円を支出しており、その財源は、他会計負担金及び過年度分損益勘定留保資金を充当しています。

# 第11表 損益計算書

自 平成26年4月 1日

至 平成26年9月30日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
医 業 費 用	2,116,428,726	医 業 収 益	2,127,218,307
(1) 給与費	1,098,454,591	(1) 入院収益	949,005,573
(2) 材料費	552,247,465	(2) 外来収益	1,088,485,908
(3) 経費	271,226,186	(3) 他会計負担金	33,500,000
(4) 減価償却費	192,173,000	(4) その他医業収益	56,226,826
(5) 資産減耗費	282,565	医 業 外 収 益	303,580,068
(6) 研究研修費	2,044,919	(1) 受取利息及び配当金	175,422
医 業 外 費 用	239,169,518	(2) 他会計補助金	55,429,000
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	40,655,643	(3) 負担金交付金	15,313,000
(2) 患者外給食材料費	4,408,913	(4) 患者外給食収益	3,996,006
(3) 長期前払消費税償却	11,391,000	(5) その他医業外収益	6,428,434
(4) 介護老人保健施設外費用	182,713,962	(6) 国県補助金	0
(5) 雑損失	0	(7) 介護老人保健施設外収益	199,737,168
		(8) 長期前受金戻入額	22,499,000
		(9) 雑収益	2,038
特 別 損 失	185,550,038	特 別 利 益	42,117
上 半 期 純 利 益	0	上 半 期 純 損 失	110,307,790
支 出 合 計	2,541,148,282	収 入 合 計	2,541,148,282

第12表 貸借対照表

平成26年9月30日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	6,960,020,754	3 固定負債	4,779,074,494
(1) 有形固定資産	6,743,324,345	(1) 企業債	4,703,937,744
イ 土地	612,254,976	(2) 引当金	75,136,750
ロ 建物	5,193,275,546	4 流動負債	443,647,237
ハ 構築物	111,164,529	(1) 一時借入金	0
ニ 機械及び備品	811,655,758	(2) 未払金	274,967,908
ホ 車両	14,973,536	(3) 企業債	162,485,332
ヘ 建設仮勘定	0	(4) 引当金	0
(2) 無形固定資産	70,000	(5) その他流動負債	6,193,997
イ その他無形固定資産	70,000	5 繰延収益	901,368,606
(3) 投資その他の資産	216,626,409	(1) 長期前受金	901,368,606
イ 長期貸付金	21,300,000	イ 補助金	901,368,606
ロ 長期前払消費税	195,326,409	ロ 他会計繰入金	0
2 流動資産	3,290,718,229	6 資本金	5,606,334,080
(1) 現金預金	2,433,675,513	7 剰余金	△ 1,479,685,434
(2) 未収金	666,745,783	(1) 資本剰余金	94,713,191
(3) 貸倒引当金	△ 9,916,026	(2) 利益剰余金	△ 1,574,398,625
(4) 貯蔵品	118,502,630	イ 減債積立金	8,100,000
(5) 短期貸付金	0	ロ 当年度未処分利益剰余金	△ 1,472,190,835
(6) 前払金	6,520,995	ハ 当年度損益	△ 110,307,790
(7) その他流動資産	75,189,334		
合 計	10,250,738,983	合 計	10,250,738,983



第13表 資本の収支状況

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 9 月 30 日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	180,505,583	1 資本の収入	55,619,000
(1) 建設改良費	16,450,800	(1) 他会計出資金	0
(2) 企業債償還金	161,204,783	(2) 他会計負担金	55,619,000
(3) 貸付金	2,850,000		
支 出 合 計	180,505,583	収 入 合 計	55,619,000

## 2. 平成25年度病院事業会計決算の概要

### (1) 業務量

平成25年度の病院事業及び介護老人保健施設外事業の業務量の実績は下記のとおりとなりました。

#### ○病院事業

(単位：人)

病院名 (病床数)	備前病院 (90)	日生病院 (92)	吉永病院 (50)	合計 (232)
延べ入院患者数 〔1日平均〕	24,748 〔67.8〕	24,110 〔66.1〕	17,013 〔46.6〕	65,871 〔180.5〕
延べ外来患者数(人) 〔1日平均〕	54,388 〔185.0〕	55,119 〔225.9〕	100,971 〔343.4〕	210,478 〔754.3〕

#### ○介護老人保健施設外事業

(単位：人)

事業名	介護老人保健施設		訪問看護事業
	入所	通所	
延べ利用者数 〔1日平均〕	28,523 〔78.1〕	5,196 〔21.3〕	2,116 〔8.7〕

### (2) 収益的収支

病院事業では、備前病院が総収益14億1,826万5,007円、総費用15億4,949万5,153円で、差引1億3,123万146円の純損失が生じました。日生病院は、総収益12億8,285万9,187円、総費用14億1,972万5,013円で、差引1億3,686万5,826円の純損失が生じました。吉永病院は、総収益18億8,458万1,772円、総費用19億28万2,008円で、差引1,570万236円の純損失が生じました。

介護老人保健施設外事業では、総収益4億347万9,772円、総費用3億9,623万4,745円で、差引724万5,027円の純利益が生じました。

合計では、総収益は49億8,918万5,738円、総費用は52億6,573万6,919円で、差引2億7,655万1,181円の純損失が生じました。

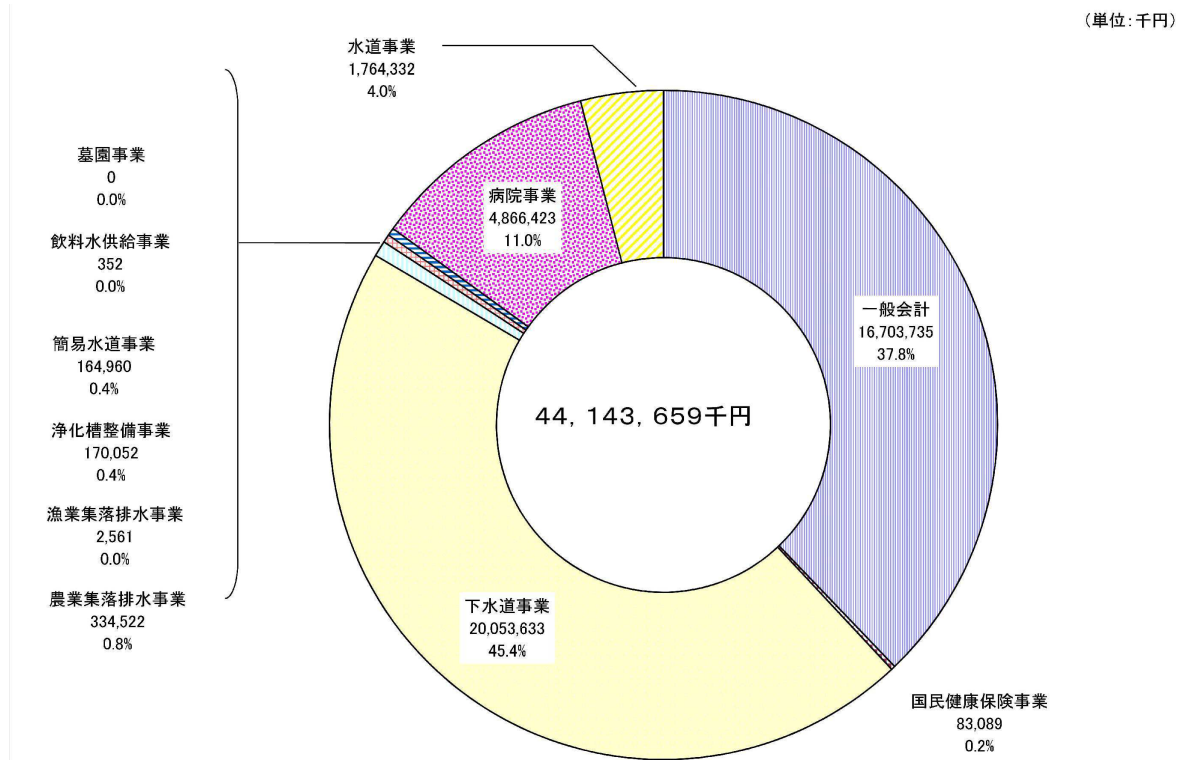
### (3) 資本的収支

資本的収支は、建設改良費に3億7,231万6,968円、企業債償還金に3億8,819万5,739円、貸付金に780万円、合計7億6,831万2,707円を支出しており、その財源は、他会計負担金1億8,491万9,000円、補助金1億406万9,060円、企業債5,960万円、貸付金返還金120万円で、資本的収入額が資本的支出額に不足する額4億1,852万4,647円は過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

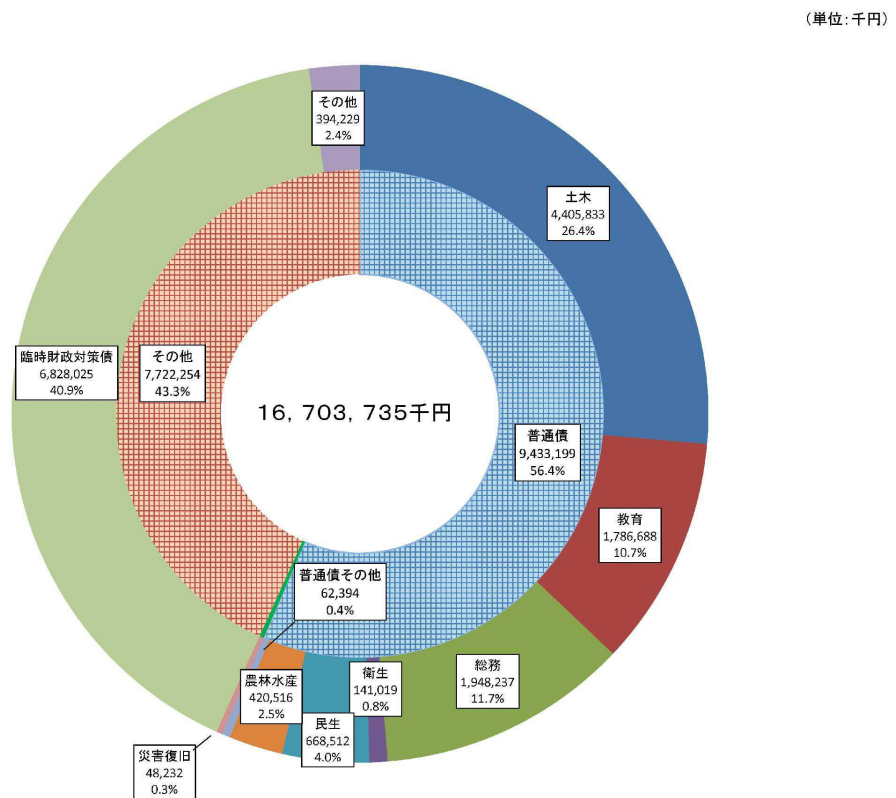
最後に、病院事業会計全体での平成25年度末未処理欠損金は14億7,219万835円となりました。この欠損金を解消し、良質な医療の提供と安定した経営基盤の確立に向け、経営改善に取り組んでいきます。

Ⅵ 市債の現在高調（平成26年9月30日現在）

第2図 会計別



第3図 一般会計



Ⅶ 一時借入金現在高調（平成26年9月30日現在）

〇 千円（特別会計を含む）

Ⅷ 財産の現在高調（平成26年9月30日現在）

第14表 土地・建物

区 分		土 地 (㎡)	建 物 (㎡)	
行政財産	公用財産	庁舎	18,658	9,587
		消防施設	1,670	2,250
		その他の施設	23,581	8,594
		小 計	43,909	20,431
	公共用財産	小学校	184,196	44,798
		中学校	157,396	38,675
		公営住宅	69,509	23,669
		公園	1,458,013	5,491
		その他の施設	3,125,560	117,177
		小 計	4,994,674	229,810
	計	5,038,583	250,241	
普通財産	山林	21,368,159	0	
	田畑	34,183	0	
	宅地	235,174	5,312	
	その他	747,702	3,018	
	計	22,385,218	8,330	
合 計		27,423,801	258,571	

第15表 有価証券（平成26年9月30日現在）

（単位：千円）

区 分	金 額
山陽放送(株) 株券	190
片上埠頭開発(株) 株券	10,200
日生有線テレビ(株) 株券	68,000
(株)オービス 株券	4,500
計	82,890

第16表 出資による権利（平成26年9月30日現在）

（単位：千円）

区 分	金 額
岡山県農業信用基金協会 出資金	2,260
岡山県漁業信用基金協会 出資金	2,700
(公社)おかやまの森整備公社 出資金	29,600
作州かがみの森林組合 出資金	193
(一社)岡山県畜産協会（家畜自衛防疫）寄託金	220
(一社)岡山県畜産協会（生乳検査）寄託金	146
(一社)岡山県畜産協会（畜産ヘルパー）寄託金	84
(福)備前市社会福祉事業団 出資金	3,000
岡山県広域水道企業団 出資金（水源開発）	48,042
岡山県信用保証協会 出捐金	44,948
(公財)岡山県環境保全事業団 出捐金	5,000
(財)吉井川水源地域対策基金 出捐金	2,990
(公財)岡山県郷土文化財団 出捐金	1,389
岡山県農林漁業担い手育成財団 出捐金	3,317
岡山県農業共済組合連合会 団体拠出金	606
(財)岡山県水産振興協会 出捐金	600
(公財)岡山県牛窓海洋スポーツ振興会 出捐金	1,800
岡山セラミックス技術振興財団 出捐金	234,600
(公財)岡山県臓器バンク 出捐金	123
(一財)備前市施設管理公社 出捐金	50,000
(公財)岡山県健康づくり財団 出捐金	279
(一財)砂防フロンティア整備推進機構 出捐金	200
(公財)岡山県林業振興基金 出捐金	2,397
(公財)岡山県暴力追放運動推進センター 出捐金	4,168
(公財)岡山県動物愛護財団 出捐金	826
(福)吉永福祉会 出資金	5,000
地方公共団体金融機構 出資金	5,000
計	449,488

第17表 基金（平成26年9月30日現在）

（単位：千円）

区 分		金 額
積立	財政調整基金	3,309,326
	減債基金	1,181,271
	まちづくり振興基金	1,514,994
	ふるさとづくり基金	18,434
	振興基金	1,971,166
	ふれあい交流基金	6,508
	地域福祉基金	149,798
	中山間地域保全基金	38,058
	大ヶ池管理基金	3,538
	架橋準備基金	61,605
	奨学資金奥橋基金	30,050
	国民健康保険財政調整基金	430,181
	介護給付費等準備基金	410,947
	三石財産区基金	100,089
	下水道事業償還基金	1,340
	市営墓地管理基金	14,312
	市営駐車場整備基金	52,298
	ふるさと備前サポート基金	5,452
	ごみ処理施設整備基金	20,005
	社会体育施設整備基金	22,005
定額運用	土地開発基金	503,624
計		9,845,001

第18表 貸付金・預託金（平成26年9月30日現在）

（単位：千円）

区 分	金 額
高齢者住宅整備資金貸付金	579
生業資金貸付金	11,866
災害援護資金貸付金	3,863
住宅新築資金等貸付金	283,029
奨学資金貸付金	47,574
計	346,911

※（滞納繰越分含む）

## む す び

現在わが国の経済情勢は、4月1日からの消費税率引き上げによる個人消費の伸び悩みが続いており、景気は停滞しています。平成27年10月から予定されていた更なる消費税率の引き上げを実施するか否かによって地方財政へ与える影響は大きく、今後も予断を許さない状況であります。

本市においては、人口の減少、長期化していた景気低迷や地価下落等による市民税及び固定資産税の減少、合併算定替えの終了に伴う普通交付税額の減少など、財政運営の基礎となる一般財源の減少が想定されています。

一方、歳出面では、日生頭島線新設、教育施設の耐震化、汚泥再生処理施設改修、上下水道施設の整備といった大規模な事業が継続中であり、さらに障がい者、高齢者、子育て支援、低所得者施策に負担する扶助費等の義務的経費の増加が見込まれるなど、行政需要も複雑多岐にわたっています。

今後も厳しい財政状況が続くものと思われませんが、これからの財政運営に当たっては、市民の皆様一人ひとりを主役とした、健全で自立したまちづくりを目指して、行財政改革をさらに推進し、最少の経費で最大の効果を発揮させるなど、将来を見据えた安定的かつ継続的な財政基盤の構築に努めていきます。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。